

# 施策評価シート

<b>施策 11</b>	<b>地域ぐるみの子育て家庭への支援</b>	主管部長(課)  こども未来部長(子育て支援課)
		関係部長(課)  福祉部長(障害者支援課)、こども未来部長(保育課)、教育委員会事務局次長(庶務課、学務課、放課後支援課)、教育推進担当部長

<b>1 施策が目指す江東区の姿</b>
地域全体で子育て家庭を支える仕組みが築かれ、親と子どもが安心して暮らしています。

<b>2 施策を実現するための取り組み</b>	
児童虐待防止対策の推進	行政の各種機関と地域が協力して、児童虐待の防止と早期発見を行うことができるよう、連絡・協議体制の構築を進めます。また、区民の虐待に関する知識の啓発等に取り組みます。
地域・家庭における教育力の向上	地域の人材を活用した家庭教育に関する講座や相談事業等を実施します。また、地域住民や団体が実施する家庭教育活動へ積極的な支援を行います。

### 3 - 1 施策に影響を及ぼす環境変化(法改正・規制緩和・社会状況等)

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
(施策1101) 平成16年の児童福祉法の改正により区市町村が児童虐待の一義的対応窓口となり、児童虐待への相談対応体制を整備してきました。また、被虐待児の早期発見や、関係機関の連携を目的として、平成19年3月に江東区要保護児童対策地域協議会を設置しました。近隣区で児童虐待による死亡事件が発生したこともあり、区民の関心や関係者の緊迫感も高まっています。 (施策1102) 平成18年12月教育基本法第10条第2項に国及び地方公共団体の施策として家庭教育支援が明記され、文部科学省、東京都教育庁地域教育支援部等による家庭教育基盤充実施策が創設されました。キルるこどもの増加、親子殺人など、不幸な事件の多発する一方、子育て家庭を対象とした市場(早期教育塾、語学教材、講師派遣、体験塾等)が拡大しています。	(施策1101) 児童虐待は、身体的・精神的・社会的・経済的なリスクが複雑にからみ合って起こると捉えられていますが、相談窓口や通告に関する普及啓発の効果もあり、当面、相談対応件数の増加傾向が続くものと見込まれます。児童虐待への対応については、一義的対応を行う区市町村への期待が高まるものと考えられます。また、社会的関心を背景に、関係機関との連携も一層推進されることが期待されます。 (施策1102) 家庭の教育力の代替え機能を求める親が増加します。地域の環境悪化、携帯電話をはじめとするメディアの浸透により、子どもたちの人間関係がさらに変化します。

### 3 - 2 施策に関する区民要望・ニーズの変化

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
(施策1101) 江東区における児童虐待相談対応件数は、平成18年度には222件でしたが、平成21年度には429件となり、毎年10%程度の増加が続いています。緊急対応を要する身体的虐待もありますが、児童虐待の多くは、施設保護に至らない要支援ケースであり、重症化や再発の防止に向けて、地域において関係機関が連携して支援していく必要があります。 (施策1102) 子をもつ親をとりまく情報環境(量)は増加し、家庭生活や子育てに関する価値観はさらに多様になっています。地域から孤立しがちな親が仲間をみつけ、相談したり、ともに子育てにあたる環境の醸成が重要になっています。	(施策1101) こどもの心身の発達及び人格の形成に重大な影響を与える児童虐待に対し、虐待の状況を適切に判断して速やかに対応することが求められます。児童相談所等との連携を強化するとともに、対応力の一層の強化充実が必要となります。また、こどもの養育が困難な家庭に対しては、養育力の向上や生活環境の改善に向けた支援が求められます。 (施策1102) 親の就業形態の多様化等により、子どもをもつ親同士の関係構築はますます困難となります。地域の子育て文化が伝承されず、衰退します。家庭や地域における教育力の向上が求められます。

4 施策実現に関する指標	単位	現状値						目標値	指標担当課
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
42 児童虐待相談対応件数(年間)	件	415 (20年度)						—	子育て支援課
43 虐待に関する相談窓口を知っている区民の割合	%	38.9						70	子育て支援課
44 地域と連携した家庭教育講座の年間延べ参加者数(累計)	人	1,745 (20年度)						12,215	庶務課

# 施策評価シート

5 施策における主要事業等	所管課	H21事業費予算	H21事業費決算 (速報値)	H22事業費予算	H23事業費予算
1 児童虐待対応事業	子育て支援課	1,344千円	1,637千円	1,298千円	
2 家庭教育学級事業	庶務課	6,557千円	5,121千円	6,370千円	
3					
4					
5					

6 施策コストの状況				
	21年度予算	21年度決算(速報値)	22年度予算	23年度予算
トータルコスト	43,045千円	38,437千円	41,645千円	
事業費	8,079千円	6,843千円	7,837千円	
人件費	34,966千円	31,594千円	33,808千円	

### 7 一次評価 主管部長による評価

<b>(1) 施策における現状と課題</b>
(施策1101) 児童虐待相談対応件数は年々増加を続けており、深刻な状況です。児童福祉法の改正により区市町村が児童虐待の一義的対応窓口と位置づけられたことを受けて、平成18年度より児童虐待への対応について子ども家庭支援センターと連携した体制を整備するとともに、平成21年度からこどもショートステイ事業や平成22年度から養育支援訪問事業を新たに開始しました。今後は地域全体の発見能力の向上と、対応における専門性の向上、地域ネットワークの強化、不適切な養育環境にある子どもへの援助などが必要です。 (施策1102) 都市化、核家族化等により地域から孤立しがちな家庭が増加しており、社会全体の教育力の低下が指摘されています。こどもの健やかな成長のためにも家庭教育に関する成人の社会教育の充実が求められます。
<b>(2) 今後5年間の施策の取り組みの方向性</b>
(施策1101) 児童虐待や養育困難などの家族機能不全への対応力を高めるとともに、迅速・適切に対応するため、要保護児童対策地域協議会を活用してネットワークの強化を図っていきます。 児童虐待の予防に向けた取り組み：児童虐待ホットラインなどによる相談対応や、発見・通告に関する普及啓発に取り組むほか、要保護児童対策協議会による関係者の連携を強化し、児童虐待の予防的取り組みを推進します。養育の困難な家庭に対し、相談や支援、こどもショートステイ事業などを有効に活用して、児童虐待の未然防止に取り組んでいきます。 児童虐待・養育困難への対応：要支援家庭に対し、関係機関が連携して適切なケア・支援を行い、再発防止や家族関係の修復のための支援に努めます。また虐待を受けた子どもへの相談や支援に取り組んでいきます。ケアマネジメント力の一層の向上を図るとともに、児童相談所をはじめとする関係機関との連携強化に努め、児童虐待・養育困難への対応力の強化・充実を目指します。 養育支援訪問事業：子どもが不適切な養育状況にある家庭について、専門的相談や育児・家事援助などの定期的な訪問支援を行うことで、家庭の養育力の向上、生活環境の改善を図ります。 (施策1102) 地区の特性や親の就業状況に対応した学習機会を提供します。幼児、小学生を対象とした学級に加え、中高校生の保護者や外国人保護者、単身家庭さらに祖父母世代のこども理解促進をめざす家庭教育学級をPTA等地域教育力の主体となる団体と協働展開し、さらに地域の子育て経験者など、地域人材の積極的な活用を図っていきます。

### 8 外部評価委員会による評価

### 9 二次評価 区の最終評価

# 主要事業等説明シート

施策	11
事業名	児童虐待対応事業
主要	◎(その他)

所管課名	子育て支援課				
事業内容	<p>児童虐待の予防に向けた取り組み：発見・通告に関する普及啓発に取り組むほか、要保護児童地域対策協議会による関係者の連携を強化します。養育の困難な家庭に対しては、相談や支援、こどもショートステイ事業や養育支援訪問事業などを有効に活用して、児童虐待の未然防止に取り組みます。</p> <p>児童虐待・養育困難への対応：要支援家庭に対し、関係機関が連携して適切なケア・支援を行い、再発防止や家族関係の修復のための支援、また虐待を受けたこどもへの相談や支援に取り組みます。</p>				
事業の目的・効果	児童虐待の予防的取り組みを推進することで、児童虐待の未然防止に努めるとともに、要支援家庭に対し、適切な支援を行い、児童虐待を早期に発見し、重症化を防ぎます。				
事業と関連する指標	指標名		単位	現状値 (21年度)	目標値 (26年度)
	42	児童虐待相談対応件数(年間)	件	415 (20年度)	—
	43	虐待に関する相談窓口を知っている区民の割合	%	38.9	70

平成22年度当初予算事業費の主な内訳			
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
児童虐待対策アドバイザー謝礼金	468	虐待防止啓発リーフレット印刷・PRグッズ	408

事業の現状と課題	江東区における児童虐待相談対応件数は、平成18年度には222件でしたが、平成21年度には429件となり、毎年10%程度の増加が続いています。緊急対応を要する身体的虐待もありますが、児童虐待の多くは、施設保護に至らない要支援ケースであり、重症化や再発の防止に向けて、地域において関係機関が連携して支援していく必要があります。
今後の方向性	こどもの心身の発達及び人格の形成に重大な影響を与える児童虐待に対し、虐待の状況を適切に判断して速やかに対応することが求められます。児童相談所等との連携を強化するとともに、対応力の一層の強化充実が必要となります。また、こどもの養育が困難な家庭に対しては、養育力の向上や生活環境の改善に向けた支援が求められます。

事業の活動量とコスト						
活動量	児童虐待対応件数	単位	現況	21年度 (速報値)	22年度	23年度
		件	415 (20年度)	507		
		内訳等				
		内訳等				
		内訳等				
事業コスト	財源	単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
		事業費(A)	千円	1,344	1,637	1,298
		国・都補助金等(a)	千円	0	0	0
		利用者負担(b)	千円	0	0	0
	一般財源(A - a - b)	千円	1,344	1,637	1,298	
	内訳	人件費(B)	千円	20,158	19,140	13,133
		常勤	人	1.7	1.7	1.0
		再任用	人	0.8	0.8	0.7
		再雇用	人	0.8	0.8	0.7
		千円	3,101	2,878	2,605	
千円		2,198	2,242	1,908		
トータルコスト(A+B)		千円	21,502	20,777	14,431	

# 主要事業等説明シート

施策	11
事業名	家庭教育学級事業
	主要・ <u>その他</u>

所管課名	庶務課				
事業内容	家庭教育力の向上を目的に、保護者を対象として子どもの発達課題や親の役割についての学習機会を提供し、地域での子育てネットワークの形成を支援します。さらに、家庭教育に関する情報の提供を行います。幼児をもつ親の学級、地区家庭教育学級、家庭教育講演会、親学ねっと、家庭教育通信などを主催・共催・区民の自主企画などの多様な方法で実施します。				
事業の目的・効果	保護者や地域の教育力の向上に寄与します。				
事業と関連する指標	指標名	単位	現状値 (21年度)	目標値 (26年度)	
	44 地域と連携した家庭教育講座の年間延べ参加者数(累計)	人	1,745 (20年度)	12,215	

平成22年度当初予算事業費の主な内訳			
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
非常勤報酬	2,639千円	講師・保育者謝礼	2,468千円
消耗品費、印刷製本費	362千円		

事業の現状と課題	平成18年12月教育基本法第10条第2項に国及び地方公共団体の施策として家庭教育支援が明記され、文部科学省、東京都教育庁地域教育支援部等による家庭教育基盤充実施策が創設されました。江東区では幼児から中学生の親を対象とした家庭教育学級をPTAとの協働などによって実施しています。子どもを育てることを学ぶ機会は義務教育期間中に保育や家庭の一環として行われて以降、実際に子どもを持つまで親や地域から学ぶ機会も少なくなっているのが現状です。子どもの成長や発達についての基礎的な理解や親としての態度を学ぶ成人の社会教育の重要度は増していますが、一方で家庭教育への関心のない保護者もあり、これらへの対応が求められています。
今後の方向性	子どもの親となった人々の子ども理解を深め、親としての基本的な態度形成に資する家庭教育学級の充実につとめます。

事業の活動量とコスト							
活動量	事業名	単位	現況	21年度 (速報値)	22年度	23年度	
		人	1,745	1,745	3,490	5,235	
	家庭教育学級事業	内訳等	幼児をもつ親の学級・地区家庭教育学級・家庭教育講演会他	幼児をもつ親の学級・地区家庭教育学級・家庭教育講演会他	幼児をもつ親の学級・地区家庭教育学級・家庭教育講演会他	幼児をもつ親の学級・地区家庭教育学級・家庭教育講演会他	
事業コスト	事業費(A)		単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
	財源	国・都補助金等(a)	千円	0		0	
		利用者負担(b)	千円	0		0	
		一般財源(A - a - b)	千円	6,557	5,121	6,370	
	人件費(B)		千円	8,741	8,247	8,620	
	内訳	常勤	人	1.0	1.0	1.0	
			千円	8,741	8,247	8,620	
		再任用	人				
			千円	0	0	0	
		再雇用	人				
		千円	0	0	0		
トータルコスト(A+B)		千円	15,298	13,368	14,990		